

平成30年度 川崎市国民健康保険料の計算方法

国民健康保険料は、医療分保険料・支援分保険料・介護分保険料の合算額です。

医療分保険料

国保に加入している方の医療費等に充てられます。

【所得割額】

賦課基準額(*)

(国保の加入者全員)

保険料率

加入月数

$$\boxed{} \times \boxed{6.94\%} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{1}$$

【均等割額】

保険料率

国保の加入者数

$$\boxed{33,818} \times \boxed{} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{2}$$

$$\text{合計(①+②)} \quad \boxed{} \text{円} \quad \text{A}$$

(最高限度額 580,000円)

支援分保険料

全国の後期高齢者医療制度に加入している方の医療費等に充てられます。

【所得割額】

賦課基準額(*)

(国保の加入者全員)

保険料率

加入月数

$$\boxed{} \text{円} \times \boxed{2.46\%} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{3}$$

【均等割額】

保険料率

国保の加入者数

$$\boxed{11,846} \times \boxed{} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{4}$$

$$\text{合計(③+④)} \quad \boxed{} \text{円} \quad \text{B}$$

(最高限度額 190,000円)

介護分保険料

40歳から64歳の国保の加入者にかかります。全国の介護保険給付費に充てられます。

【所得割額】

賦課基準額(*)

(40歳から64歳の加入者)

保険料率

加入月数

$$\boxed{} \text{円} \times \boxed{2.11\%} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{5}$$

【均等割額】

保険料率

40歳から64歳の加入者数

$$\boxed{12,587} \times \boxed{} \times / 12 = \boxed{} \text{円} \quad \textcircled{6}$$

$$\text{合計(⑤+⑥)} \quad \boxed{} \text{円} \quad \text{C}$$

(最高限度額 160,000円)

A(医療分)

$$\boxed{} \text{円}$$

B(支援分)

$$+ \boxed{} \text{円}$$

C(介護分)

$$+ \boxed{} \text{円}$$

平成30年度 国民健康保険料

$$= \boxed{} \text{円}$$

(*) 賦課基準額 … 平成29年中の総所得金額等から基礎控除(33万円)を差し引いた額をいいます。